

GMS セミナー実施レポート 2023.12.08

タイトル:「【現場での教育に課題をお考えの企業必見】教育効率を 3 倍にする動画マニュアル活用手法」実施レポート 2023 年 12 月 8 日開催

ターゲット:外国人材活用に興味のある採用担当者、外国人材導入がうまくいっていない採用担当者をウェビナーに誘致する

キーワード:ウェビナー、Webinar、外国人材、外国人技能実習生、特定技能、教育、現場教育、教育動画、動画活用

概要:

コロナ後の渡航制限解除を受けて、多くの企業で外国人材の受け入れが拡大しています。インバウンド観光の回復などもあり国内の人手不足はより加速しており、外国人材の受け入れは今後も大きく拡大する見込みです。

外国人材を受け入れる際の大きな課題の一つが、実習や業務従事の前に行う現場教育の負荷です。人材に活躍してもらうためには十分な現場教育が必要ですが、教育実施のためには対応人の確保に加えて、多言語に対応する教材の準備などが必要となります。

当セミナーでは、この現場教育の負荷を低減し外国人材の戦力化をスムーズに行うための「動画マニュアル活用」について解説しました。

2023 年 12 月 8 日に開催された、WEB セミナーの様子をレポートにてご紹介いたします。

■動画でセミナーを視聴可能です！

当日のセミナーの一部を動画にてご覧いただけます。

ご参加いただけなかった方や、社内共有用にぜひご活用ください。

[セミナーアーカイブを見る\(URL\)](#)

※この部分は動画のタイトルと URL に変更をお願いします

■動画マニュアル活用についてのセミナーに 40 名以上が参加！



【現場での教育に課題をお考えの企業必見】 教育効率を3倍にする動画マニュアル活用手法



当日のWEBセミナーには、技能実習や特定技能などを活用中・検討中の企業様から、42名の担当者様にご参加いただきました。現場教育の効率化については多くの企業様で課題感を持っておられる様子でした。

今回のセミナーは動画マニュアルのDXシステムを手掛ける株式会社VideoStepの代表取締役・迎 健太氏と、幅広い海外人材マネジメントサービスを提供する株式会社カムテックの村上が、現場教育における動画マニュアル活用について解説いたしました。

■セミナーの主な内容

- ・現場教育における課題
- ・現場教育課題の解決に関する基本的な考え方
- ・動画マニュアルを導入したことで解決した事例のご紹介
- ・動画マニュアルに取り組む上での課題点
- ・マニュアルDXシステム「VideoStep」のご紹介

現場教育の現状①

よくある現場研修

例) 入社時の安全衛生教育



①紙の資料を配布して担当者が口頭で説明

印刷された資料を全員に配布し資料を読ませながら説明

②スライドを用いて担当者が口頭で説明

モニター
(動画な

課題

- ・入社ごと同じ内容の講習を行うにあたり担当者の時間が割かれる
- ・入社人数に関係なく同じ工数がかかる
- ・長時間同一担当者の説明だけでは集中力が低下する

※入社ご

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修



①OJTによる実技指導

OJT担当者が先にやって見せる
その後見習って実践、OJT担当者から指摘

②紙の作業マ

製品

課題

- ・担当者によって教え方や習熟度が異なる
- ・担当者が付きっきりになっていることもあり、多くの時間を割かれる
- ・場合によっては人間関係のトラブルに繋がるケースもある

現場教育の課題 まとめ

- ①入社教育など繰り返しの実施が必要な研修に対して
工数・時間が多く割かれる
- ②教える側の知識、経験、教え方によって習熟までの時間
に個人差が生まれる
- ③退職者増に繋がり後継者が育たず、技術伝承ができない
- ④マニュアル更新、翻訳に伴う工数とコストが増加する
- ⑤外国人などの場合、言語や文化の違いで
正確に伝わらない

セミナーでは現場教育の課題点についてカムテックより解説いたしました。

入社の機会が増えることで工数などの負荷が高まるほか、教育効果の個人差や外国人の場合は言語や文化の違いで正確に伝わらない可能性が高まります。

まとめ

今後現場教育に求められる手法・マニュアルとは？

- 統一化された
 - いつでも見える
 - 更新が容易にできる
 - ペーパーレスに対応した
- マニュアルの作成**



習熟効率・作業効率・生産性UP

こうした課題には、動画マニュアルを活用した教育が「習熟効率・作業効率・生産性UP」の面で効果を発揮します。

動画マニュアルの効果的な運用については、株式会社 VideoStep 様より、実際に導入した事例をベースに解説いただきました。

動画マニュアルを導入した企業の効果例

動画マニュアルは作成後、継続的な効果を期待できます。
また、費用対効果では現せませんが、組織内のノウハウが動画として蓄積することで、総合的な組織の競争力の維持向上にもつながると考えています。

項目	教育時間の削減	作業効率の向上
例	従業員2人が1日4時間相当の教育時間を2時間削減できた場合の年間削減コスト	従業員20名が1日8時間相当の作業を30分削減できた場合の年間削減コスト
削減時間	0.5時間	0.5時間
稼働日数	240日(20営業日×12か月)	240日(20営業日×12か月)
人数	5名	20名
平均時間単価	2,500円	2,000円
合計	2,400,000円	4,800,000円

1

動画編集ソフトとの比較

似たような機能を持っているように感じるかもしれませんが大きな違いがございます。

動画編集ソフトの場合

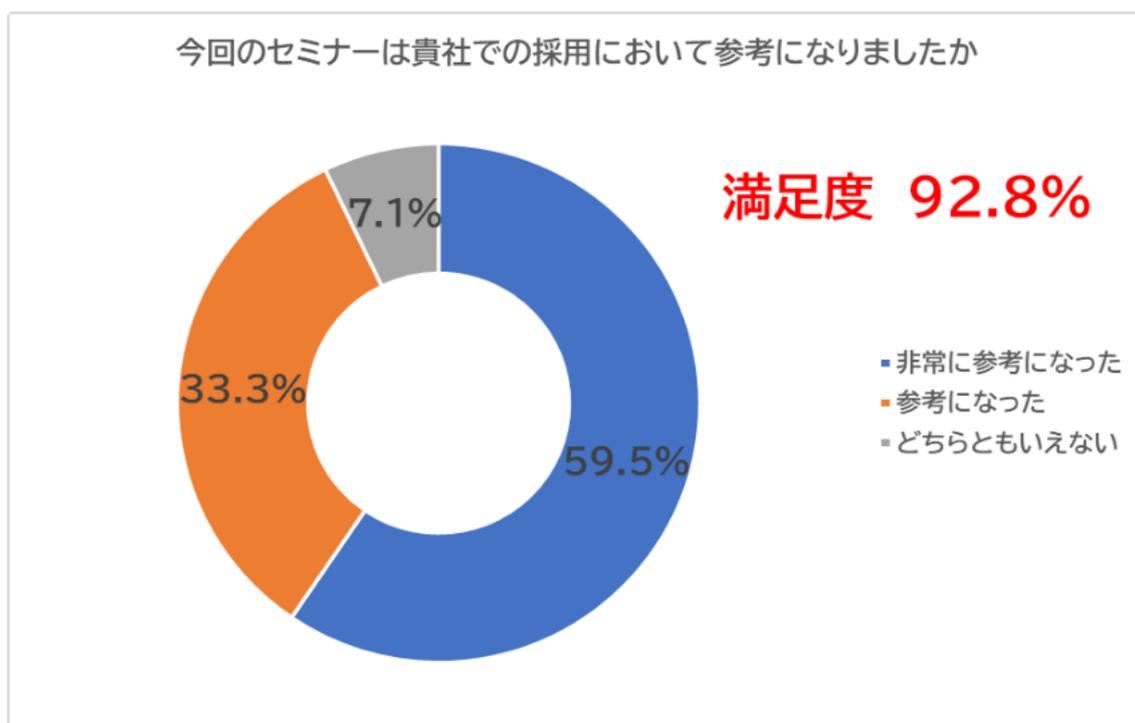
VideoStepの場合

高機能だが、慣れるのに時間がかかる	➡	シンプルな機能だが、初心者で現場レベルで動画作成可能
動画のフォルダ管理・整理機能がない	➡	動画のフォルダ管理・整理機能がある
動画配信(URLやQRコードを用いた動画共有)ができない	➡	動画配信(URLやQRコードを用いた動画共有)ができる
視聴回数や誰が視聴したかを確認できない	➡	視聴回数や誰が視聴したかを確認ができる
編集前バージョンの閲覧や復元ができない場合がある	➡	編集前バージョンの閲覧や復元ができる
外国語対応する場合、都度動画を編集する必要がある	➡	システム側で外国語対応できる
高性能なPC(端末)を求められるケースが多い	➡	通信環境と一定の性能があれば利用可能

5

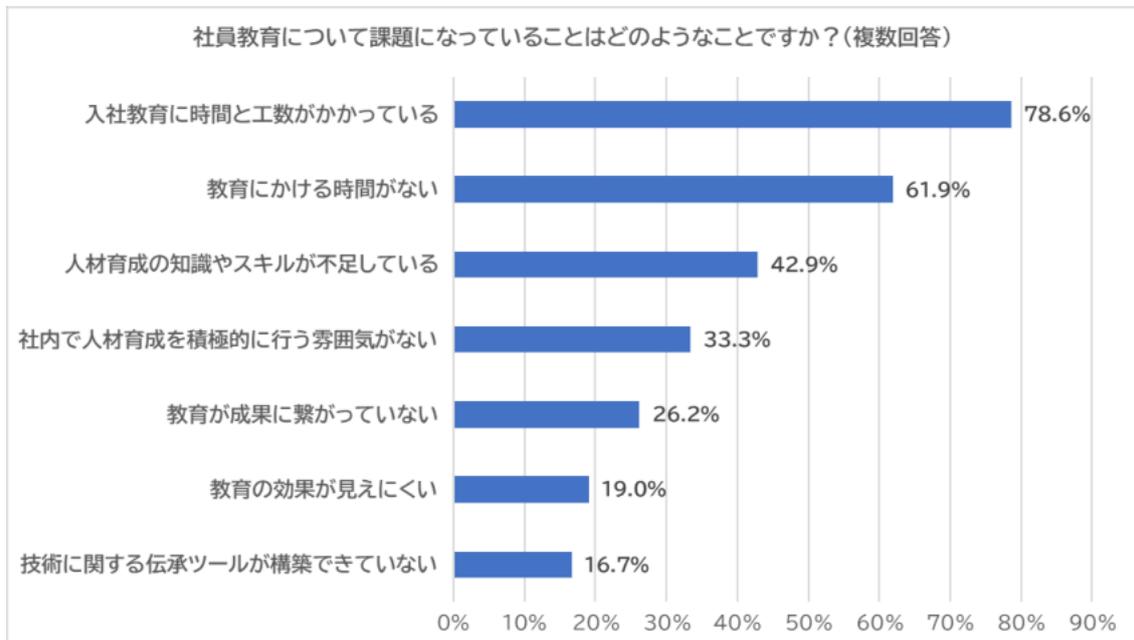
動画マニュアルは多くの現場で効率性や実効性が評価されていますが、外国人材向けには特に高い効果が期待できます。人手不足が進む日本企業では必須の取り組みといえます。

■満足度 92.8%！動画マニュアルの効果に高い関心



参加された企業様の満足度は 92.8%という高い結果となりました。

参加した皆様からは「説明がわかりやすかった」「動画を積極的に活用しようと思います」といったお声もいただきました。



また、アンケートでは教育の課題感についても伺ったところ、「入社教育に時間と工数がかかっている」「教育にかける時間がない」といった手数・時間に関する課題が多く聞かれました。動画マニュアルは展開が容易で、教育者の都合によらず受講できることから、こういった課題感には非常に適している手法だと考えられます。

■注目の GMS セミナー

キャムテックでは、海外人材マネジメントサービス【GMS】のセミナーを定期的を開催しております。より具体的、現場に即したテーマで開催して参りますので、ぜひご参加ください。

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar/>